

# “ホーフ ステッフ ジャンプ”

津久井支援学校 進路だより  
令和8年3月10日発行 第8号

## 【高1 進路校外学習の様子】

2月12日（木）進路校外学習で「東京グリーンシステムズ株式会社（特例子会社）」に公共交通機関を使用して企業へ行き、見学をしてきました。「東京グリーンシステムズ株式会社」では主に、「清掃」「庭園」「アグリ」「オフィス」「ショップ」「ギフト」の6つの事業を行っていました。実際に仕事をしている姿を見て生徒からは、「〇〇の仕事がやってみたいな」と言った発言があり、卒業後の「働く」イメージを持ちながら見学する姿も見受けられました。また、時間の関係で予め事前学習で考えた質問に対する返答については、後日となりましたが事後学習と通して卒業後の進路先として理解を深めることができました。

【生徒が考えた質問に対する返答（一部）】

Q1. 通勤時間はどれくらいかかっているか。

A1. だいたい1時間前後が多いかと思います。

Q2. お給料はいくらですか。

A2. いくらというのは難しいのですが、スキルによりお給料は変わってきます。

## 【小・中学部 進路説明会の様子】

2月19日（木）小・中学部の授業参観後に会議室にて「高等部卒業後の進路先について～福祉事業所の生活を踏まえ、今から取り組めること～」と題し、進路説明会を行いました。11名もの保護者が参加してくださり、①津久井支援学校の進路支援②進路状況・進路先の概要③卒業後に向けてについて進路担当から話をしました。実際の福祉事業所の1日の流れを例に、卒業後のイメージを膨らます機会になりましたでしょうか？

日々いろいろなことが起こり、1日あっという間に過ぎているかとは思いますが、「進路」と難しく考えずに、まずはお子さんの得意なことや「できた」という成功体験、興味・関心に着目すること、自立に向けて学校と一緒に取り組むこと、夏季休業中の見学会に参加し卒業後の進路についてイメージを膨らますことが大事だと考えます。進路のことや具体的にもっと聞きたい話がありましたら、お気軽にお声かけください。

【アンケート結果（一部）】

Q. 今後知りたい情報・実施してほしい内容について（複数回答可。上位のみ掲載）

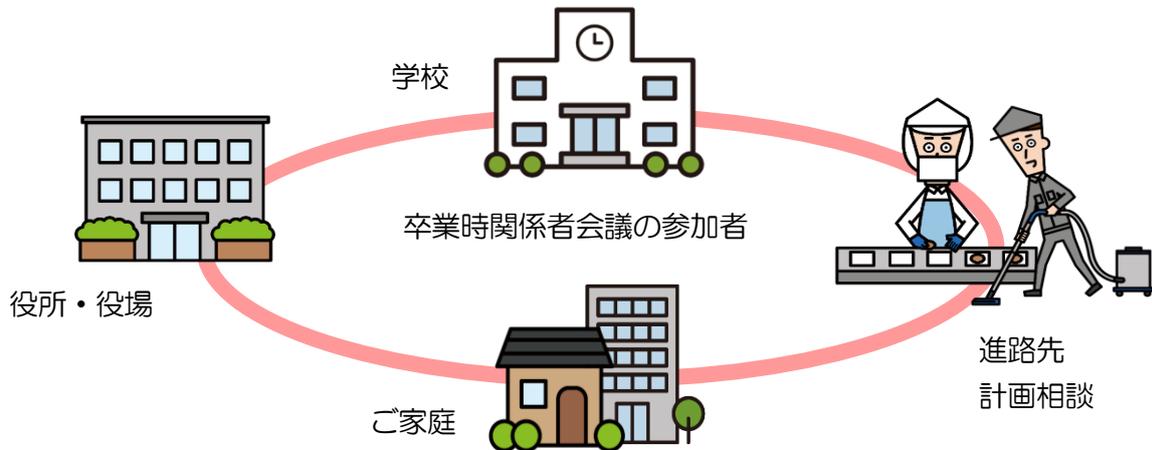
1. 障害福祉サービスについて
2. 進路先の情報
2. 進路決定までの流れ

お忙しい中、参加していただきありがとうございました。次年度の参考にさせていただきます。



## 【高等部3年 卒業後の進路支援】

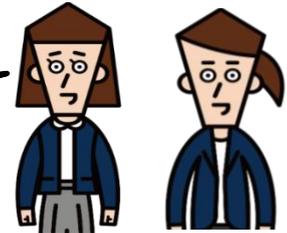
津久井支援学校では、卒業後3年間「アフターフォロー」という形で進路先等との関わりで必要に応じた支援を行っています。



例えば、「コミュニケーション」「活動・職務に関すること」「生活基盤に関すること」などです。在学中は教員や友人から「どうしたの?」「元気?」等と話しかけてもらうことが多かったことが、社会人となり休み時間に周りの人から話しかけてくるのが少なくなることで、なんとなく活動や仕事に対する意欲が低下する場合があります。

もし、卒業後お子さんの普段とは異なる様子（睡眠、食事、働く意欲の低下など）が見られた場合、まずはお子さんの話を聞いていただければと思います。そして卒業時関係者会議の参加者（進路先・計画相談・学校など）にご相談ください。

卒業おめでとうございます  
卒業生の更なるご活躍を心から応援しています！！

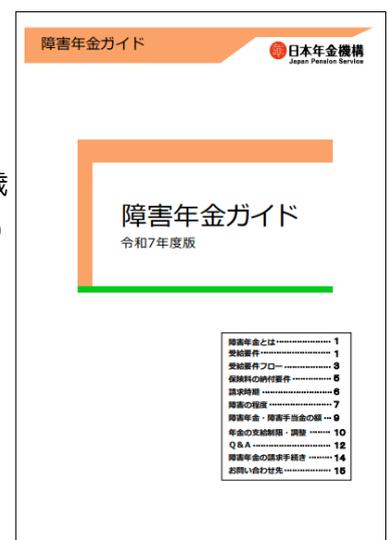


## 【障害基礎年金について】

障害基礎年金は、病気やケガで障害が残ったときに受け取れる年金です。障害のある方は、20歳を過ぎたら年金を受け取る対象者となりますが、年金請求のための申請を行い、審査・認定を受ける必要があります。年金は本人が将来「暮らしていく」ための大切な資金となります。希望者は、20歳が近づいたら申請をしてください。（医師の意見書等必要な書類がありますので、まずはどのような書類が必要か「ねんきんダイヤル」へお問合せください。）

進路のハンドブックでは、手続きなどを簡単に紹介していますが、その年や地域によって手続きが異なることがありますので、近づきましたら各地区まちづくりセンターや緑区役所区民課、国民年金課（市役所本館）などに相談してご確認ください。

★進路のハンドブック：A25 ページ「4. 障害基礎年金」もしくは日本年金機構のHP・「障害年金ガイド（令和7年度版）」をご参照ください。



\*今年度の進路だより発行は最後となります。1年間ありがとうございました。